

生活の持続化に向けた 生活支援サービスの提供を行います

1月19日(月) 午前9時～ 福原郵便局(笠間市福原1330-6)

買い物施設や行政機関へのアクセスに距離のある地域において、安心して生活し続けられる環境の構築を図るため、福原地区において郵便局や駅の空きスペースを活用した行政サービスの提供、買い物サービスの実証および地域交流のための空間を創出し、他地区への展開に向けた効果の検証を実施します。

1. 市役所へのオンライン相談、申請支援

令和5年10月から移動窓口サービス「動く市役所」を運行しており、日本郵便株式会社と連携し、新たに郵便局において市へのオンライン相談や申請支援、インターネットでの買い物の支援を受けられる窓口サービスを開始します。

日 時 1月19日(月)午前9時～
場 所 福原郵便局(笠間市福原1330-6)
取扱時間 平日午前9時～午後4時



相談のイメージ

2. 郵便局での食料品、日用品の販売

同日から、福原郵便局にミニストップ取扱商品(食品・日用品など)の陳列棚および冷蔵商品用ショーケースを設置し、手軽に商品を購入できる取り組みを試行的に開始します。

この取り組みは連携する日本郵政株式会社の取り組みであり、詳細は同社のリリースをご確認ください。

3. 福原駅での日用品販売と地域交流空間の創出(3月予定)

無人駅である福原駅において、日用品を購入できる自動販売機の設置と、住民が地域交流に利用できる空間の創出を3月に予定しており、準備を進めています。

4. 公民連携の取り組みについて

市と日本郵便株式会社は「持続する地域づくりに向けた包括連携協定」を締結しているほか、地域活性化起業人制度を活用し、令和7年4月から日本郵政株式会社の職員を受け入れ、地域課題の解決に取り組んでいます。

市と東日本旅客鉄道株式会社は、「持続するまちづくりに向けた連携協定」を締結し、笠間の栗のブランドの確立をはじめ、双方の資源を活用した観光、文化振興、ブランド創出等による地域の持続と活性化に取り組んでいます。



局内販売のイメージ

この件に関するお問い合わせ

笠間市 政策企画部 企画政策課 担当:枝川

電話番号:0296-77-1101 (内線560) e-mail:project-s@city.kasama.lg.jp